

環境報告書2014

～浜松市環境基本計画に基づく平成25年度の環境施策の概要～

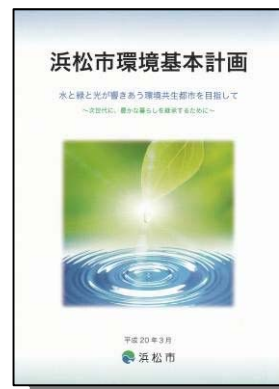


1. 浜松市環境基本計画の概要

■ 浜松市環境基本計画の策定

私たちは、豊かな自然環境の恵みを享受する一方で、複雑かつ多様化する環境問題の改善に総合的かつ計画的に取り組み、この水と緑と光に満ちた美しい浜松市を次世代に引き継いでいかななくてはなりません。

平成 17 年の市町村合併により多種多様な自然環境を有することになった浜松市において、今後の環境の保全及び創造をどのように推進していくか、その道しるべとして、平成 20 年 3 月に浜松市環境基本計画を策定しました。



【浜松市環境基本計画】

● 計画期間

平成 20 年度～平成 26 年度

● 計画の構成

浜松市の環境の現状と課題から、『水と緑と光が響きあう環境共生都市』を基本目標とし、その実現に向けて 5 つの基本方針と 27 の施策の基本的方向を定めています。また、基本目標を実現するために、戦略的かつ重点的に推進するプロジェクトとして、5 つの基本方針から横断的に施策を抽出し、主要施策として掲げています。

◆ 基本目標 ◆

水と緑と光が響きあう環境共生都市
～次世代に、豊かな暮らしを継承するために～

◆ 基本方針及び各基本方針に基づく施策の基本的方向 ◆

1 循環型社会を創造する

- (1) 森林資源の利活用促進
- (2) 健全な水循環の確保
- (3) 一般廃棄物の減量とリサイクルの推進
- (4) 産業廃棄物対策の推進
- (5) 省エネルギーの推進
- (6) 新エネルギーの活用促進

2 健全で豊かな生活環境を保全する

- (1) 大気汚染対策の推進
- (2) 水質汚濁対策の推進
- (3) 騒音・振動・悪臭対策の推進
- (4) 土壌・地下水汚染の防止
- (5) 有害化学物質などの対策の推進
- (6) 良好な音・かおり・光の環境保全

3 自然と共生する都市を築く

- (1) 森林・農地の公益的機能の増進
- (2) 河川・湖沼・海岸の環境保全
- (3) 生物多様性の維持
- (4) 水と緑に親しむ空間の創造
- (5) 景観の保全と創造
- (6) 歴史的・文化的遺産の保全と活用

4 市民とともに実践する

- (1) 環境情報の整備と提供
- (2) 環境教育・環境学習の推進
- (3) 市民などの自主的な活動の促進
- (4) 事業者の自主的な活動の促進
- (5) 市の率先行動の推進

5 地球環境の保全に向け行動する

- (1) 地球温暖化対策の推進
- (2) オゾン層保護対策の推進
- (3) 酸性雨対策の推進
- (4) その他対策の推進

◆ 主要な施策 ◆

◆ やらまいか、学習・実践プロジェクト

◆ 森の復権プロジェクト

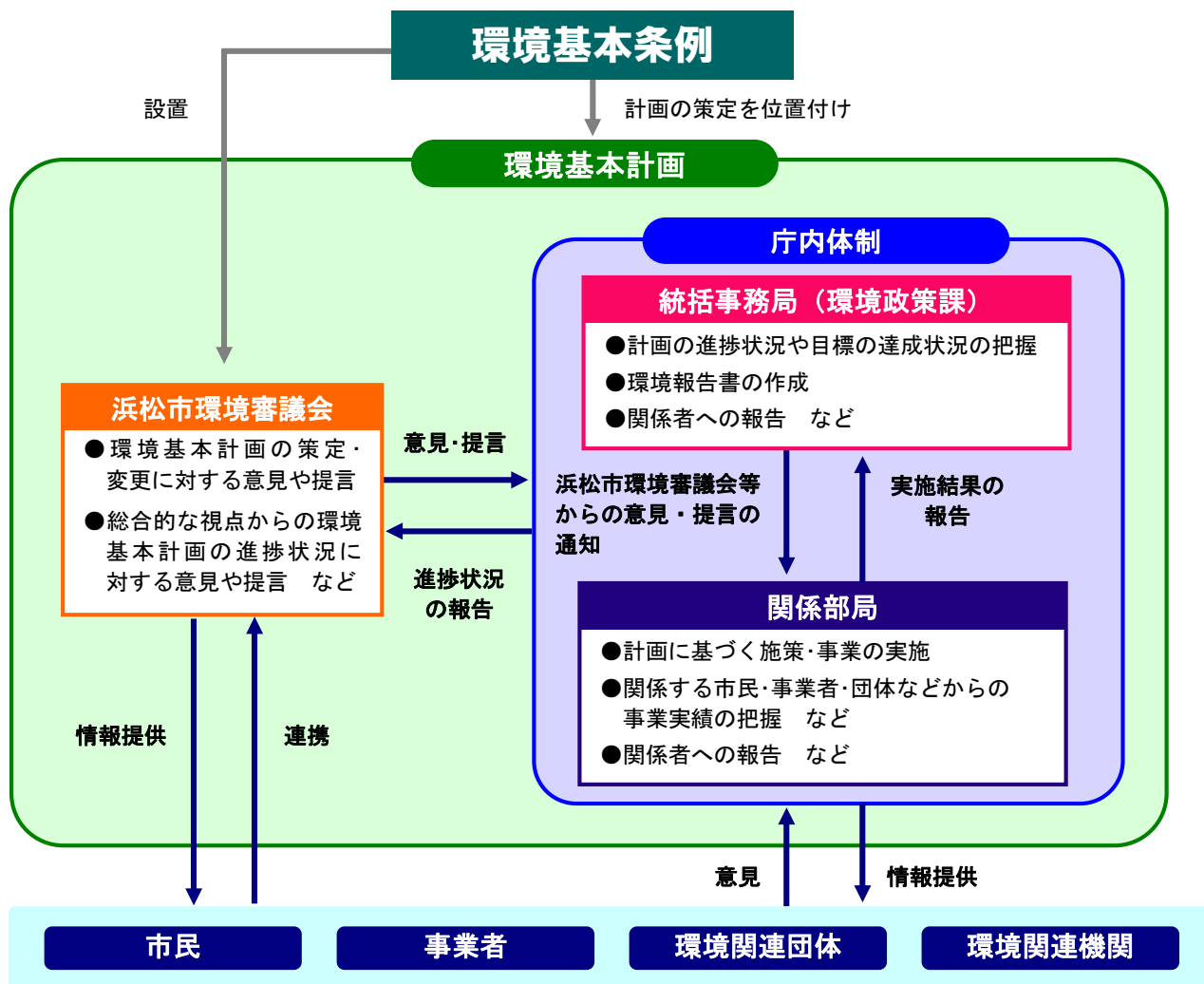
◆ 天竜川・浜名湖流域環境活性化プロジェクト

◆ 公害防止計画推進プロジェクト※H22 年度で終了

◆ 地球温暖化対策推進プロジェクト

■計画の推進体制

環境基本計画に示した施策を着実に推進するため、市、市民、事業者、環境関係団体・機関などが、持続可能な社会を構築するという視点に立って、それぞれの立場や地域で主体的に環境活動に取り組むよう、相互の協力体制を確立しています。



【環境基本計画の推進体制】

●浜松市環境審議会

浜松市環境審議会は、環境基本条例第23条に規定する機関で、事業者の代表、知識経験者により構成されます。この審議会は、「本市の環境の保全及び創造に関する基本的事項について調査審議するため」設置するものです。本審議会では、施策事業の結果を踏まえた環境基本計画の策定や変更、環境基本計画の進捗状況に対する意見や提言を市に対して行います。

◆ホームページアドレス

<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/kakyou/kankyokihon/index.htm>

2. 主な取組の結果

環境基本計画で定められた5つの基本方針と4つの主要プロジェクトにおける施策の中から、平成25年度に実施した主な取組について報告します。

【基本方針1】循環型社会を創造する

- (1) 森林資源の利活用促進 (2) 健全な水環境の確保 (3) 一般廃棄物の減量とリサイクルの推進
 (4) 産業廃棄物対策の推進 (5) 省エネルギーの推進 (6) 新エネルギーの活用促進

■一般廃棄物排出量と産業廃棄物不法投棄件数

本市では、「浜松市一般廃棄物処理基本計画」（平成20年3月策定）及び「ごみ減量アクションプラン」（平成23年6月策定）に基づき、ごみ減量化やリサイクルの推進のための施策を推進しています。

平成25年度は、生ごみ堆肥化容器無料配布（1,503世帯）、家庭用生ごみ処理機購入費補助金交付（130世帯）、市立幼稚園・小・中学校（166校園）での雑がみ回収などを行ったほか、平成25年4月から、家庭ごみの出し方に関するルールを全市で統一しました。また、使用済小型電子機器の回収を本格的に開始しました。

市民の皆さんのご協力によりごみ減量化やリサイクルの推進が図られ、ごみ・資源物排出量を前年度比で7.6%削減することができました。

環境指標の目標値は達成できませんでしたが、一般廃棄物排出量、市民1人1日当たりの排出量は、いずれも過去5年間で最少となりました。今後も、減量化に向けて市民の3Rに対する自主的な取り組みへの継続的な働きかけを行うとともに、減量度合いの低い「もえるごみ」のうち約4割を占める生ごみの減量対策として「水切り・ひとしぼり」推進事業を実施していきます。

なお、平成26年3月に「一般廃棄物処理基本計画」を見直し、『ともに歩む3Rとごみ減量の道～go forward（前へ）～』を基本理念とし、平成40年度までに達成する3Rに関する新たな目標値を定めました。

産業廃棄物対策として、不法投棄件数の削減を目指してパトロール業務を196回実施しました（緊急雇用創出事業分を除く）。平成25年度の不法投棄発見件数は1件と、前年に比べ大幅に減少しました。



【雑がみ分別袋による雑がみ回収】

環境指標	計画策定時 (H18年度)	H24年度 実績値	H25年度 目標値	H25年度 実績値	最終目標値 (H26年度)	達成 状況
一般廃棄物排出量	322,032 t	288,169 t	261,513 t	266,363 t	261,513 t	⚠
1人1日当たりの一般廃棄物排出量	1,075.5 g	967 g	871 g	898 g	871 g	⚠
一般廃棄物再生利用量	62,437 t	57,124 t	58,451 t	57,152 t	55,353 t	⚠
一般廃棄物リサイクル率	19.4%	19.8%	22.4%	21.5%	21.3%	⚠
一般廃棄物最終処分量	45,720 t	16,167 t	16,180 t	12,727 t	16,000 t	😊
一般廃棄物最終処分率	14.2%	5.6%	5.3%	4.8%	5.3%	😊
産業廃棄物不法投棄件数	5件	7件	6件	1件	5件	😊

【基本方針2】健全で豊かな生活環境を保全する

- (1) 大気汚染対策の推進 (2) 水質汚濁対策の推進 (3) 騒音・振動・悪臭対策の推進
 (4) 土壌・地下水汚染の防止 (5) 有害化学物質などの対策の推進 (6) 良好な音・かおり・光の環境保全

■大気汚染・水質に係る環境基準の達成

健康かつ安全で快適な生活環境を確保するため、自動車排気ガス削減対策、生活排水対策をはじめとする有害物質・汚濁物質などの排出抑制のための取組を推進しています。

大気については、一般大気汚染物質、有害大気汚染物質、ダイオキシン類に係る測定結果は、全ての環境測定地点において環境基準を達成しています。

水質については、下水道の整備や接続の呼びかけ、合併処理浄化槽への設置替え促進、公共用水域へ排出水を排出する事業所への立ち入り検査などの対策を実施した結果、水質汚濁に係る環境基準の達成状況は、環境基準点である15地点のうち13地点で環境基準を達成しました。

今後も良好な生活環境を確保するため、調査や監視を行い、環境基準の達成に努めていきます。



【公共用水域測定地点の採水】

環境指標		計画策定時 (H18年度)	H24年度 実績値	H25年度 目標値	H25年度 実績値	最終目標値 (H26年度)	達成 状況
大気汚染に係る環境基準の達成状況 (SO ₂ 、NO ₂ 、CO浮遊粒子状物質)		100% (12/12)	100% (11/12)	100% (10/10)	100% (10/10)	100% (10/10)	😊
有害大気汚染物質に係る環境基準の達成状況 (ベンゼン、トリクロエチレン、テトラクロエチレン、ジクロロメタン)		100% (2/2)	100% (2/2)	100% (2/2)	100% (2/2)	100% (2/2)	😊
ダイオキシン類に係る環境基準の達成状況 (大気)		100% (4/4)	100% (4/4)	100% (4/4)	100% (4/4)	100% (4/4)	😊
水質汚濁に係る環境基準の達成状況	河川	85.7% (6/7)	100% (7/7)	100% (7/7)	100% (7/7)	100% (7/7)	😞
	湖沼 (佐久間ダム・佐鳴湖)	0% (0/2)	50% (1/2)	50% (1/2)	0% (0/2)	50% (1/2)	
	海域	100% (6/6)	66.7% (4/6)	100% (6/6)	66.7% (4/6)	100% (6/6)	

*環境基準の達成状況：環境基準を達成した測定地点の割合（達成地点数／測定地点数）

【参考】佐鳴湖の水質

水質汚濁が問題となっていた佐鳴湖では、地域住民と行政が一緒になって様々な水環境の改善活動に取り組んできた結果、改善傾向を示し、COD年間平均値は環境指標を達成し、全国湖沼の水質ワーストランキングでは平成21年度にワースト5を脱却し、平成24年度にはワースト8位となりました。

環境指標	計画策定時 (H18年度)	H24年度 実績値	H25年度 目標値	H25年度 実績値	最終目標値 (H26年度)	達成 状況
佐鳴湖のCOD年間平均値	11 mg/l	7.7 mg/l	8 mg/l	7.4 mg/l	8 mg/l	😊
佐鳴湖の透明度	0.5m	0.4m	0.6m	0.3m	0.6m	😞

【基本方針3】自然と共生する都市を築く

- (1) 森林・農地の公益的機能の増進 (2) 河川・湖沼・海岸の環境保全 (3) 生物多様性の維持
 (4) 水と緑に親しむ空間の創造 (5) 景観の保全と創造 (6) 歴史的・文化的遺産の保全と活用

■「生物多様性はままつ戦略」の推進

本市は、豊かで多様な自然環境を有することから、多種多様な動植物が生息・生育しています。絶滅危惧種などの希少な動植物も多数確認されています。

市域内の豊かな自然環境の保全・創造や生物多様性の保全に向けた取組を体系的・総合的に推進するための計画である「生物多様性はままつ戦略」（平成25年3月策定）に基づき、戦略に位置づけた市の行動計画の73事業を推進しています。

平成25年度から、本市の生物多様性の状態の推移を把握するため、指標とする20の動植物種について、その状況や生息・生育数を継続的にモニタリングする、動植物種モニタリング調査に着手しました。平成25年度には、ウラギク、ヨシ、アライグマ、ツバメなど6指標種について、専門家への委託や市民協働によりモニタリング調査を実施しました。

また、環境と調和のとれた開発を誘導することを目的に、事業者が環境に影響を及ぼすおそれのある各種開発事業を実施する際に取り組みべき環境配慮事項を示す「環境配慮指針」の策定に着手しました。

今後は、市の行動計画73事業を着実に推進するため、戦略において設定した管理指標について、点検・評価・見直しを行い、PDCAサイクルにより進行管理を実施していきます。



【児童参加によるツバメの調査】

環境指標	計画策定時 (H18年度)	H24年度 実績値	H25年度 目標値	H25年度 実績値	最終目標値 (H26年度)	達成 状況
アカウミガメのふ化率	74.0%	75.5%	70%程度	62.8%	70%程度 の維持	
鳥獣保護区面積（累計）	56,329ha	52,865ha	50,000ha	52,865ha	50,000ha	

【基本方針4】市民とともに実践する

- (1) 環境情報の整備と提供 (2) 環境教育・環境学習の推進 (3) 市民などの自主的な活動の促進
 (4) 事業者の自主的な活動の促進 (5) 市の率先行動の推進

■環境教育・環境学習の推進

本市では、持続可能な社会を実現するための人づくりとして、「浜松市環境教育推進プラン」（平成24年3月策定）に基づき、環境教育・環境学習を推進しています。

特に、学齢期の子どもたちに、いのちの大切さや環境と生活との関わりを体感する機会を提供し、環境問題に気づき、考え、主体的な実践行動に結びつけるきっかけとするため、移動環境教室を開催しています。

環境カウンセラーや自然観察指導員、地球温暖化防止活動推進員など、



【移動環境教室】

環境に関する専門的な知識・経験を有する市民に環境学習指導者として登録していただき、学校での移動環境教室や地域の環境学習会に講師として派遣しています。

平成25年度は89人が環境学習指導者として登録し、移動環境教室などへ延べ385回派遣しました。

今後も、学校や市民への広報を積極的に行い、移動環境教室等の開催回数を増やしていくとともに、環境学習指導者の新たな担い手を養成し、積極的に活用を図っていきます。

環境指標	計画策定時 (H18年度)	H24年度 実績値	H25年度 目標値	H25年度 実績値	最終目標値 (H26年度)	達成 状況
環境学習指導員登録人数 (累計)	96人	126人	140人	89人	145人	
浜松市環境学習指導員の 移動環境教室などへの派 遣回数	79回	342回	305回	385回	310回	

■事業者の自主的な活動の促進

環境に配慮した事業活動が展開されるよう、エコアクション21やISO14001などの環境マネジメントシステムの認証取得を推進しており、エコアクション21の認証取得を目指す市内の事業者を対象に、無料の支援講座を開催しています。また、市の調達方針や、エネルギー使用量の低減に率先的に取り組む事業者を認定する「新エネ・省エネ対策トップランナー認定制度」において、エコアクション21やISO14001の取得を加点対象とし、取得を促しています。

環境指標	計画策定時 (H18年度)	H24年度 実績値	H25年度 目標値	H25年度 実績値	最終目標値 (H26年度)	達成 状況
ISO14001 又はエコアク ション21取得事業者数 (累計)	総数:219件	総数:333件	総数:435件	総数:335件	総数:500件	

【基本方針5】地球環境の保全に向け行動する

(1) 地球温暖化対策の推進 (2) オゾン層保護対策の推進 (3) 酸性雨対策の推進 (4) その他対策の推進

■市域の電力使用量及び温室効果ガス排出量の削減

本市では、浜松市地球温暖化防止活動推進センターと連携して市域の電力使用量や温室効果ガス排出量の削減に取り組んでおり、市域における電力使用量は平成22年度比で5.1%減少しました。

市の率先行動としては、「浜松市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」に基づき市役所自らの温室効果ガス排出削減の取組を進め、平成25年度に市役所が排出した温室効果ガスは166,994tで平成17年度比で11.5%減少しました。

今後も、市が率先して温室効果ガス排出抑制に努めるとともに、住宅用太陽光発電システムや家庭用燃料電池コージェネレーションシステム（エネファーム）などへの補助、エコドライブの普及啓発などにより家庭での地球温暖化対策を推進していきます。

環境指標	計画策定時 (H20年度)	H22年度 実績値	H23年度 目標値	H23年度 実績値	最終目標値 (H26年度)	達成 状況
市域からの温室効果ガス の排出量	6,178千t	5,632千t	5,448千t	5,719千t	5,064千t *H23見直し	

※温室効果ガス排出量の算出は、国や県の統計資料のデータを使用するため、2年前の値が最新値となる。

【主要施策】 やらまいか、学習・実践プロジェクト

■環境にやさしい暮らしの実践

環境にやさしい社会をつくり、次の世代に引き渡すためにエコライフを学び、実践する人材を育成して環境配慮への活動をより深めていくような取組が求められます。

市では、環境教育・環境学習を通して「環境にやさしい暮らし・活動」に取り組む、“実践する人づくり”を進めています。

平成 25 年度は、本市の環境特性を取り入れ、地域や学校の環境学習会で幼児から大人まで幅広く活用できる体系的な環境学習プログラム「はままつEスイッチプログラム」を新たに7プログラム作成しました。

また、市民、市民団体、事業者、学校、行政の各主体が環境教育に関する情報を共有し、交流を図り、協働して環境教育に取り組む仕組みとして平成 25 年 3 月に設立した「浜松市環境教育推進ネットワーク」（愛称：はままつEスイッチ）において、会員間の意見交換会や教職員を対象とした環境学習プログラム体験ツアーなどを開催しました。

今後も環境教育を通して、市民や事業者が環境に配慮したくらしや事業活動に取り組むきっかけを提供し、実践・定着を促していきます。



【環境に配慮した商品選びを学ぶ】

環境指標	計画策定時 (H18 年度)	H24 年度 実績値	H25 年度 目標値	H25 年度 実績値	最終目標値 (H26 年度)	達成 状況
環境教育、環境学習等の取組に対する満足度	11.7%	17.6%	22.0%	16.0%	25%	

【主要施策】 森の復権プロジェクト

■森林資源の利活用促進

市域の約 67%を占める森林を保全するとともに、森の恵みを暮らしに活かして、都市と森が調和する豊かな社会を目指しています。

平成 25 年度には、天竜区及び北区引佐地区で新たに 3,507ha が F S C^(R) 認証森林※1 として認められました。

また、森林環境基金を活用して「はままつの森林づくり事業」を実施したほか、森林教育出前講座などを行い、森林の機能や役割、木材の活用促進に対する市民の理解促進を図りました。

今後は、F S C 認証のエリア拡大を図りながら適切な森林整備を実施するとともに、天竜材の利用拡大のため、加工・流通部門の認証である C O C 認証※2 の取得事業者の増加促進や、市民が F S C 製品を自ら選択して購入するよう啓発を実施していきます。



【F S C 認証林】

※1 F S C (Forest Stewardship Council^(R) : 森林管理協議会) 認証: 森林認証制度は、「森が適切に管理されているか」を第三者機関が国際的に統一された基準に沿って審査・認証する国際的な制度。

※2 C O C (Chain of Custody) 認証: F S C 認証林で生産された木材やリサイクル材などの適切な原材料を使

用し、木材、紙製品の確実な識別管理を行っていることを証明する制度。最終製品になるまでの間の製造業者やそれらの製品を扱う商社や工務店などが対象になる。

環境指標	計画策定時 (H18 年度)	H24 年度 実績値	H25 年度 目標値	H25 年度 実績値	最終目標値 (H26 年度)	達成 状況
森林認証面積 (累計)	0ha	38,668 ha	39,000ha	42,174 ha	43,000ha	😊

*最終目標値/取得団体である天竜林材業振興協議会の平成 26 年度末の目標値

【主要施策】天竜川・浜名湖流域環境活性化プロジェクト

■湖沼や河川、海岸、森林等の自然環境に配慮した取組み

本市には、天竜川、浜名湖、佐鳴湖、遠州灘といった豊かで変化に富んだ水域があり、これらは市の水環境を象徴する存在となっています。市民との協働のもと、この美しい水環境を保全し、活気あふれる天竜川・浜名湖流域圏を育てる都市づくりを進めています。

平成 25 年度は、「浜松市川や湖を守る条例」の啓発や環境共生区域の巡視活動をはじめ、平成 2 年度から継続して実施している遠州灘海浜でのウェルカメクリーン作戦や、「浜名湖の水をきれいにする会」により昭和 54 年度から取り組んでいる浜名湖クリーン作戦など、川や湖の保全活動を実施しました。

今後は、さらに活動を広げていくために、学校、地域、市民団体、事業者などとの連携を促進する仕組みづくりを検討していきます。



【ウェルカメクリーン作戦】

環境指標	計画策定時 (H18 年度)	H24 年度 実績値	H25 年度 目標値	H25 年度 実績値	最終目標値 (H26 年度)	達成 状況
湖沼や河川、海岸、森林等の自然環境に配慮した取組に対する満足度	15.2%	24.2%	28.0%	22.1%	30%	❌

【主要施策】地球温暖化対策推進プロジェクト

■地球温暖化対策実行計画の推進

本市では、「浜松市地球温暖化対策実行計画」(平成 24 年 3 月策定)に基づき、地球温暖化の原因である温室効果ガスの削減のための取組を総合的・計画的に推進しています。

地域の温暖化防止活動を活性化させるため、「浜松市地球温暖化防止活動推進センター」と連携して市民向けの省エネ学習会の開催、地球温暖化防止活動に関する相談対応や助言などを実施したほか、市民、市民団体、事業者、行政等で構築する「浜松市省エネネットワーク」を通じて、省エネ技術の継続的な普及及び省エネ活動の定着を図りました。

本市の気候特性を活かし、省エネで環境負荷が少なくなるように工夫をこらした住宅を認定する「エコハウスコンテスト」に施主・設計・施工者から 8 件の応募があり、大賞 1 件、優秀賞 3 件を授与し顕彰しました。

また、新エネ・省エネ対策に取り組む優良事業者を認定するトップランナー認定制度により、38 事業者を認定しました。

3. 環境指標の達成状況

【全体】

達成状況		平成24年度実績	平成25年度実績
😊	目標より進んでいる	22件 (39%)	21件 (37%)
😄	目標どおり	3件 (5%)	7件 (12%)
😞	目標より遅れている	21件 (37%)	21件 (37%)
—	評価不能	11件 (19%)	8件 (14%)
合計		57件	57件

【基本方針1】 循環型社会を創造する 指標数：14件

😊	目標より進んでいる	6件 (43%)	6件 (43%)
😄	目標どおり	0件 (0%)	0件 (0%)
😞	目標より遅れている	2件 (14%)	3件 (21%)
—	評価不能	6件 (43%)	5件 (36%)

【基本方針2】 健全で豊かな生活環境を保全する 指標数：10件

😊	目標より進んでいる	6件 (60%)	6件 (60%)
😄	目標どおり	2件 (20%)	2件 (20%)
😞	目標より遅れている	2件 (20%)	2件 (20%)
—	評価不能	0件 (0%)	0件 (0%)

【基本方針3】 自然と共生する都市を築く 指標数：17件

😊	目標より進んでいる	8件 (47%)	5件 (29%)
😄	目標どおり	0件 (0%)	4件 (24%)
😞	目標より遅れている	7件 (41%)	7件 (41%)
—	評価不能	2件 (12%)	1件 (6%)

【基本方針4】 市民とともに実践する 指標数：12件

😊	目標より進んでいる	2件 (17%)	4件 (33%)
😄	目標どおり	1件 (8%)	1件 (8%)
😞	目標より遅れている	7件 (58%)	7件 (58%)
—	評価不能	2件 (17%)	0件 (0%)

【基本方針5】 地球環境の保全に向け行動する 指標数：2件

😊	目標より進んでいる	0件 (0%)	0件 (0%)
😄	目標どおり	0件 (0%)	0件 (0%)
😞	目標より遅れている	1件 (50%)	0件 (0%)
—	評価不能	1件 (50%)	2件 (100%)

【主要施策】 指標数：2件

※森の復権プロジェクト、地球温暖化対策推進プロジェクトについては再掲のため集計に含まない。

😊	目標より進んでいる	0件 (0%)	0件 (0%)
😄	目標どおり	0件 (0%)	0件 (0%)
😞	目標より遅れている	2件 (100%)	2件 (100%)
—	評価不能	0件 (0%)	0件 (0%)

環境報告書 2014

浜松市環境基本計画に基づく
平成 25 年度の環境施策の概要
発行：浜松市環境部環境政策課

平成 26 年 10 月

〒432-8023 浜松市中区鴨江三丁目 1 番 10 号

TEL:053-453-6149 FAX:053-450-7013

E-mail:kankyou@city.hamamatsu.shizuoka.jp

※皆様のご意見やご感想をお寄せください。